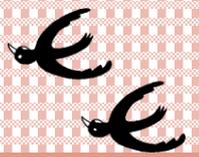




図書便り



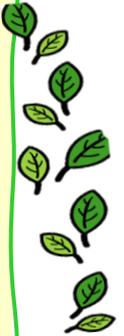
兵庫県立小野高等学校 SSH 探究推進 図書 令和7年度 1号(2025年 5・6月号)

Special Message

「本の力」 小野高校 SSH 探究推進部長 長尾浩平先生

私はたくさんの本に囲まれて生活しています。理由は、私の妻が国語教師で本が好きなので、家にはたくさん本があります。家の中だけでは納まりきらず、実家に置いてある本もたくさんあります。家で本屋さんができそうです。私は読書が大好きってことはないのですが、家の中のふと目に留まった本をパラパラと読みだすと、これが不思議。自然と読み進めてしまいます。最近好きな本は、ヨシタケシンスケさんが書いた絵本です。本のタイトルをいくつか紹介すると『りんごかもしれない』『なつみはなんにでもなれる』『こねて のばして』などがあります。とても有名な絵本作家なので、知っている人もいでしょう。図書館の森重先生に聞くと、小野高校の図書館にもヨシタケシンスケさんの絵本がたくさんあるみたいです。今年から導入されるカーリルで検索してみてください。この絵本の魅力は、読んでみるとクスッと笑えて心がほかほかしてくるところです。そして、ヨシタケシンスケってどんな人だろう?と思い、インターネットで調べたりしているうちに楽しくなってきた、昨年ヨシタケシンスケさんの個展を見に、岡山県まで行ってきました。いつの間にか楽しい気持ちになり、気が付けばはまっている自分がいました。その話を、昨年まで担任をしていた77回生の生徒と話をすると、その生徒もヨシタケシンスケさんの絵本が好きで、受験勉強の合間によい気分転換になりました、と話してくれました。

『本の力』っていろいろあると思います。ある日、家でパラパラと見た絵本がきっかけで、こんなにも楽しい経験を自分に与えてくれることだってあります。だからといって、『さあ、今月は本を3冊読むぞ!!』とか『毎日、10分間は読書をするぞ!!』とか、気合を入れたり、自分流ルールを作る必要なんてありません。ふらっと図書館に行って、パラパラと本を読んでみてください。そうすると楽しいことが起こるかもしれませんよ。友達誘って図書館に行ってみよう!!



図書館マメ知識

新書

「新書」とは、新しく創刊される本**新刊書**ではない!! 一定の形式で順次刊行される**叢書**の一種で、173mm×105mmのサイズ(新書判)の本なんです。教養を深め、特定の分野の知識を効率的に習得したい人に適した書籍。小野高校は、次の4つのラインナップがとにかくスゴイ!

講談社現代新書

非常に幅広い内容の新書が出ています。歴史や哲学などの「教養新書」もありますし、傑出した企業人によるビジネスマン向け新書も出ており、また話題性を重視した新書も出ています。



ブルーバックス

講談社が刊行する自然科学や科学技術の話題を一般読者向けに解説・啓蒙している新書シリーズのことです。理科・数学好きの皆さんなら小野高在籍中に必ず一度チェックするべし。(図書館案内のクイズの答え: ②)



岩波新書

基本的に大学教授などを勤める研究者が書いており、内容が難しい場合もありますが、学術的に信頼できる新書です。おなじみの赤い表紙が特徴。



岩波ジュニア新書

学校での学習をさらに深め、広く世界の出来事を知るための本、あるいは中高生の悩みをいっしょに考えるための本です。



大平先生に 聞いてみた!!



制作：図書委員2-7吉田結咲

Q1、兵庫県立図書館のテーマ別セット貸出（学校サポートプロジェクト）でどんな書籍や資料を借りましたか？

A、書道に関する書籍を40冊ほど借りました。
透明のケースに入って二箱届きました。そのボリュームと情報量に驚きました！

Q2、兵庫県立図書館の学校サポートプロジェクトを利用してみて、便利だなと感じた点がありますか？

A、スマホやタブレットで貸し出しをすることができるため、**わざわざ足を運ぶ必要性がない**ところです。
(小野高校でも【カーリル】が導入されたので、各個人で本が探しやすいになりましたね！)

Q3、借りた書籍はどういった場面で利用していますか？

A、部活で利用したり、自分自身の知識を増やすために読んだりしています。
昔の古い資料があったりとても**高価なもの**もあるので興味深いです。



美術部2-2 長谷川朋

Q4、図書室にはよく行きますか？

A、小野高校に在学していた頃からよく通っていました！図書館の雰囲気が好きです。
蔵書量が多く、調べ物をしたり落ち着いた気持ちで勉強するのに良い場所です。



兵庫県立図書館 学校サポートプロジェクト
先生方は必見！ぜひ、活用してみてください。

Q5、好きなジャンルや作家さんはいますか？

A、**自己啓発本や詩集、ライノベル**が好きです。
湊かなえや星新一、自己啓発本では高橋歩がおすすめです。

5組 アンケート 78回生科学探究科

特別企画

目的：2-5の読書意欲や、家に帰ってからの自由時間の使い方の調査を
5組・科学探究科にすることで探究活動と読書の結びつきがよ
り明確になり、1・2年生にも役に立つだろうと考えた。

(旧2-5) アンケート実施は前年度の3月実施

Q1、帰宅後、勉強・読書・その他に使う時間の比率はどれくらいですか？

Q2、受験で時間がなくても、面白いから読もうと思う本はなにですか？

Q3、研究のテーマ探しに使って欲しい本の種類はなんですか？

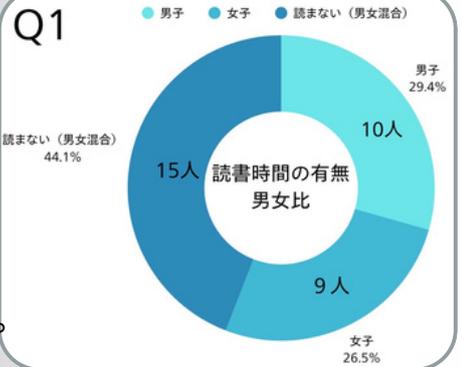
Q4、図書館に新しく入れて欲しい本はありますか？

結果：男女合わせて19人（56%）が読書をしている。

クラスのほとんどが読書をしていて、特に女子の読書率が高い。
読書をしない人は「勉強」または「その他」に活動が偏っている。
読書をする・しないの二極化が見られる。

反省点：Q2やQ4など、回答次第では探究活動との結びつきが弱くなってしまいう可能性のある質問が多く無回答も多かった。

もしもう一度アンケートを行えるなら、より探究活動に関わりのある質問でやってみたい。



今回のアンケートを通して、5組の読書意欲や意識、時間の度合いが明らかになりました。1・2年生はこれを参考にし、読書週間を身につけて、集中力・想像力・思考力を鍛えていきましょう。